

お金 学歴 海外
経験

3ナイ主婦が息子を 小6で英検1級に 合格させた話

主婦ブロッガー タエ



朝日新聞出版

オススメ英語育児本

3ナイ主婦が息子を
小6で英検1級に合格させた話
タエさん

どんな本なの？

- 「**お金なし**」「**親の学歴なし**」「**海外経験なし**」のタエさんが純国産バイリンガルのお子さんを育てたお話
- 「**英語はただの言葉**」という考えのもと、英語の勉強はせず自然と習得するための、**おうちでの取り組み**を細かく紹介。
- 小5でTOEIC920点、小6で英検1級を取得。

タエさんのポイント

- 1) 「子供に英語を頑張らせてはいけない！」

頑張って習得した英語＝頑張ってしか話せない英語になる。

親が子供に早く英語を話せるようになって欲しいから、
英語を話す練習（アウトプット）を焦ってしまう。

（例：～って英語でなんていうの？など。日本語ではそんな練習しませんよね！）

→大人と同じような練習をすると、
英語で感じて英語のまま考える英語脳が育たない。

•

タエさんのポイント

- 2) アウトプットして欲しければ、まずは自分から！

CDや映像は一方通行でコミュニケーションではない。

英会話教室は週1なので、量が全然足りない。

(英語習得には最低2000時間～2500時間必要)

→ママからの語りかけが大事！

英語を話すことは特別なことではない、と子供に感じてもらうため。

ママが発音や文法を気にして英語を話さないと、

子供も躊躇するようになる。

声かけ例：
(さりげなく日本語を話すのと同じ感覚で。)

- (母) Let's brush your teeth! (歯磨きのジェスチャーをしながら)
(娘) え～！
(母) Come on! It's 9! (時計を指して)
(娘) OK . . .
(母) Bring your tooth brush, please?
(娘) なんて言ったの？
(母) 歯ブラシ、どこにおいたかな？ちょっと取って来てくれる？

なんて言ったの？に対して「歯ブラシ持ってきてって言ったんだよ」直訳はしない。

(英語は勉強ではなく当たり前の言語という感じでサラッと日本語で言い換える)

3~5語のシンプルな英語 (= 中学までの英語で十分!) で話せる!

生活用語は毎日大体決まってるので、覚えるのに膨大な量はいらぬ!

生活が忙しくなればなるほど、テキストも時間もいらぬ声かけは強い味方!

その他

オススメの絵本や曲、1日の取り組み例など細かく書かれてあります！是非読んでみてください！

- フラッシュカード
- 語りかけ
- 読み聞かせ
- 掛け流し
- テレビ・DVD
- 多読